

静岡県

土地改良



写真：源兵衛川（三島市）

○平成 29 年度 春の叙勲受章者紹介	1
○農業農村整備の集い ― 農を守り、地方を創る予算の確保に向けて ―	1
○平成 30 年度 農業農村整備事業予算編成に対する要請活動	2
○平成 29 年度 新人職員研修会の開催	4
○関東一都九県土地改良事業団体連合会協議会 第 1 回事務責任者会議	5
○水土里ネット静岡 第 1 回理事会の開催	5
○行事予定（7 月～9 月）	5
○「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2017 作品募集	6
○第 3 回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト 作品募集	6
○静岡県の歴史的な土地改良施設の紹介	7
○ふじのくに美しく品格のある邑	8
○第 40 回 全国土地改良大会静岡大会を開催します	9



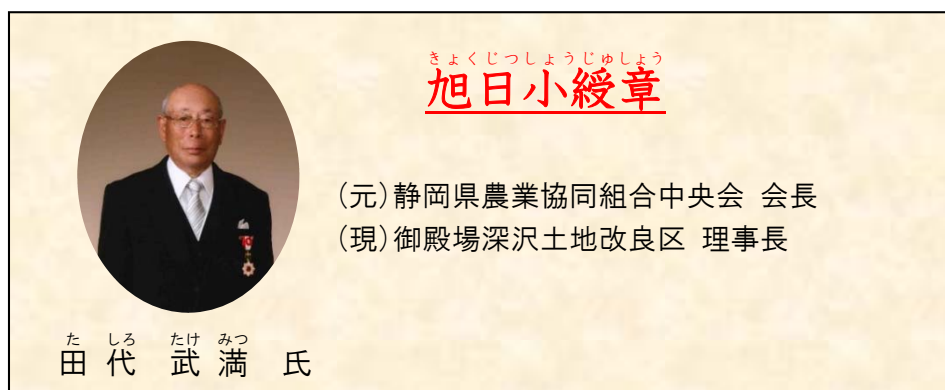
豊かな農村空間を創造する

みどり
水土里 ネット 静岡
静岡県土地改良事業団体連合会

平成 29 年度 春の叙勲受章者紹介

平成 29 年 4 月 29 日(土)、平成 29 年度春の叙勲受章者が発表され、本県土地改良関係者から、国家又は公共に対し功労のある者に授与される旭日章に御殿場深沢土地改良区理事長の田代武満氏が受章の栄に浴されました。ここに改めて、田代武満氏の受章に対しお祝いを申し上げますとともに、今後一層のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

受章者の紹介は以下の通りです。



農業農村整備の集い ― 農を守り、地方を創る予算の確保に向けて ―

平成 29 年 6 月 26 日(月)、砂防会館別館シェーンバッハ・サボー(東京都)において、農業農村整備の集いが開催されました。

この集いには、全国の土地改良事業関係者約 1,200 人が参加し、来賓として農林水産大臣の山本有二氏、農林水産副大臣の磯崎陽輔氏、齋藤健氏はじめとする多数の国会議員のご臨席のもと、盛大に行われました。

開会にあたり、全土連会長の二階俊博氏から挨拶があり、その後、農林水産大臣の山本有二氏、自由民主党農林水産戦略調査会長の西川公也氏、他多数の来賓の方々より祝辞をいただきました。

引き続き、北海道の富良野土地改良区、本県の新丹谷土地改良区から農業農村整備事業の事例発表があり、その後、要請文提案・採択が行われ、本会の伊東会長の音頭でガンバロウ三唱を唱和して閉会しました。

要請内容は以下の通りです。



二階俊博全土連会長の挨拶



新丹谷土地改良区
理事長 西ヶ谷 量太郎 氏

要請書 (抜粋)

- ― 農業競争力の強化や国土強靱化を図るため、改正土地改良法を積極的に活用した現場適合性の高い柔軟な事業の創設と現場への普及
- ― 強くてしなやかな農業・農村を支える農業水利施設等について、近年の急激な農業構造の変化や災害・突発事故の多発等を踏まえた、管理体制の整備・強化への支援
- ― これらの事業を円滑に行うため、米の直接支払交付金が廃止される平成三十年度当初予算では、土地改良予算の経緯も踏まえ、現場のニーズに十分応えられる規模の予算の確保

平成 30 年度 農業農村整備事業予算編成に対する要請活動

富士土地改良事業推進協議会

平成 29 年 6 月 5 日(月)、富士土地改良事業推進協議会(会長：須藤秀忠 富士宮市長)は、農林水産省整備部長の奥田透氏に対して、平成 30 年度農業農村整備事業予算の確保を要請しました。

要請内容は以下の通りです。

—富士土地改良事業推進協議会—

1. 農業競争力強化の推進
 - (1) 中間管理事業との連携
 - (2) 農業の高付加価値化
2. 国土強靱化の推進



奥田透農林水産省整備部長への要請

伊豆、東部土地改良事業推進協議会

平成 29 年 6 月 8 日(木)、伊豆(会長：太田長八 東伊豆町長)、東部(会長：込山正秀 小山町長)の 2 土地改良事業推進協議会は、農林水産副大臣の齋藤健氏に対して、平成 30 年度農業農村整備事業予算の確保を要請しました。

各土地改良事業推進協議会の要請内容は以下の通りです。

— 伊豆土地改良事業推進協議会 —

1. 農村地域の活性化<農山漁村地域整備交付金>
 - (1) 中山間地域の総合整備
 - (2) 農道整備による農村地域の交通ネットワークの充実

— 東部土地改良事業推進協議会 —

1. 農業競争力強化対策の推進 ～「攻めの農業」を展開～
 - (1) 農地の大区画化と農地中間管理事業との連携(北駿地域)
 - (2) 樹園地・畑の農道網整備と農地中間管理事業との連携(西浦みかん地域)(箱根西麓地域)
2. 国土強靱化対策の推進 ～農村地域の防災力の向上～
 - ・施設の耐震化と豪雨対策



齋藤健農林水産副大臣への要請

志太榛原・中遠土地改良事業推進協議会

平成 29 年 6 月 12 日(月)、志太榛原(会長：八木健次 大井川土地改良区理事長)、中遠(会長：渡部修 磐田市市長)の 2 土地改良事業推進協議会は、農林水産副大臣の齋藤健氏に対して、平成 30 年度農業農村整備事業の予算確保を要請しました。

各土地改良事業推進協議会の要請内容は以下の通りです。

— 志太榛原土地改良事業推進協議会 —

1. 農業競争力強化の推進 ～攻めの農業の展開～
 - (1) きめ細かな基盤整備・農地中間管理事業との連携(牧之原用水)
 - (2) 安定的な農業用水の供給、農地中間管理事業との連携(大井川用水)
 - (3) 基幹的農業水利施設の管理体制強化(農村協働力の深化)
2. 国土強靱化の推進 ～農村地域の防災力の向上～
 - ・安心安全な農村づくり(施設の耐震化と豪雨対策)

— 中遠土地改良事業推進協議会 —

1. 農業競争力強化の推進
 - (1) 農業用水の安定供給と施設の高度利用の促進
 - (2) 基盤整備を契機とした農地中間管理事業の加速化
 - (3) 基幹的農業水利施設の管理体制強化(農村協働力の深化)
2. 国土強靱化対策の推進
 - ・農業水利施設等の長寿命化・耐震化の推進



齋藤健農林水産副大臣への要請

中部土地改良事業推進協議会

平成 29 年 6 月 20 日(火)、中部土地改良事業推進協議会(会長：田辺信宏 静岡市長)は、農林水産大臣の山本有二氏に対して、平成 30 年度農業農村整備事業予算の確保を要請しました。

要請内容は以下の通りです。

— 中部土地改良事業推進協議会 —

1. 農業競争力強化の推進 ～攻めの農業の展開～
 - ・農地の大区画化、平坦化による担い手への農地集積
2. 国土強靱化の推進
 - ・農業水利施設等の老朽化対策・耐震化の推進



山本有二農林水産大臣への要請

西遠土地改良事業推進協議会

平成 29 年 6 月 22 日(木)、西遠土地改良事業推進協議会(会長：今田欽也 伊佐見土地改良区理事長)は、農林水産大臣の山本有二氏に対して、平成 30 年度農業農村整備事業予算の確保を要請しました。

要請内容は以下の通りです。

— 西遠土地改良事業推進協議会 —

1. 農業競争力強化の推進
 - (1) 用水管理の省力化と農地中間管理機構との連携による集積促進
 - (2) 農業用水の安定供給により、多彩な農産物の産地化を促進
2. 国土強靱化の推進
 - ・土地改良施設の耐震化・長寿命化と自然災害への対策



山本有二農林水産大臣への要請

関東一都九県土地改良事業団体連合会協議会

平成29年6月6日(火)、都道府県会館(東京都)において、関東一都九県土地改良事業団体連合会協議会の春季総会が行われました。

総会では、農業農村整備事業推進に関する要請・要望・提案内容等について審議が行われ、その後、財務省・農林水産省、並びに国会議員及び自由民主党本部への要請活動が行われました。

要請・要望・提案書の内容は以下の通りです。



自由民主党 二階俊博幹事長への要請

農業農村整備事業推進に関する要請・要望・提案内容（抜粋）

1. 担い手への農地集積、生産コストの低減、高収益作物の生産等、農業の競争力強化を図るため、農地中間管理事業を活用した農地の大区画化、水田の汎用化、畑地化等の対策の一層推進。
2. 改正土地改良法の積極的活用を通じた事業推進を図るため、現場適合性の高い柔軟な制度設計と現場への普及啓発の推進。
3. 国土強靱化を図る農業水利施設の保全管理並びに防災・減災対策等への支援強化。
4. 農業構造の変化等に対応した地域の国営造成施設の管理体制を構築するため、国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)の継続と拡充強化。
5. 多面的機能支払制度による農地や水路、農道等の保全活動の一層推進。
6. 地域資源を有効に活用した小水力発電等による施設の維持管理費の軽減など、水土里ネットの運営基盤を強化。
7. 中山間地域など小規模な地域でも実施可能となるような制度設計の設定。
8. 水土里ネットが有する地図情報システム(水土里情報システム)の有効活用。

平成29年度 新人職員研修会の開催

平成29年4月24日(月)、本会会議室において、平成29年度新人職員研修会を開催しました。この研修会は、新人職員を対象として開催され、県内の土地改良区職員等7名が参加しました。

アール人材開発合資会社代表の旗持玲子氏を講師として招き、社会人の心構え、コミュニケーションの大切さ、社会人生活を送るための基本的な考え方について講演していただきました。



研修会の様子

関東一都九県土地改良事業団体連合会協議会 第1回事務責任者会議

平成29年5月25日(木)～26日(金)、長野県において、関東一都九県土地改良事業団体連合会協議会 第1回事務責任者会議が開催されました。

この会議では、「春季総会の開催(案)」「農業農村整備事業推進に関する意見交換会の開催(案)」「各県の平成29年度当初予算等の状況」について協議され、現地研修では、「中信平小水力発電所」「拾ヶ堰」を視察しました。



会議の様子



中信平小水力発電所

水土里ネット静岡 第1回理事会の開催

平成29年6月19日(月)、静岡市産学交流センター(静岡市)において、平成29年度第1回理事会を開催しました。伊東会長をはじめ、大石副会長、池田副会長、理事8名、総括監事1名、監事1名、参与5名の出席をいただきました。

会に先立ち、伊東会長からは、「昨年、一昨年と精力的に要請活動に取り組んだ結果、予算は回復傾向となっているが、県予算に対して国の割当額が依然として不足している状況である。今後は予算確保の流れを更に進め、現場の皆様方の要望をいち早く実現することが重要となる。」と挨拶しました。

引き続き、伊東会長を議長とし、「平成28年度事業報告及び収支決算並びに財務諸表、財産目録について」をはじめ、「平成28年度資金運用の経過及び結果報告について」「平成29年度顧問、参与の委嘱について」など全5議案が提出され、全て原案通り可決されました。



理事会の様子

行事予定(7月～9月)

開催日	行事予定	開催場所
7月25日(火)	平成29年度 臨時総会	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」(静岡市)
7月31日(月) ～8月2日(水)	換地計画実務研修会	静岡県教育会館(静岡市)
8月25日(金)	ほ場整備若手職員研修(第2回)	本会 会議室

「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展2017 作品募集

日本の農業農村は、生きるために必要な食料を生産する場所であるとともに、国土の保全、豊かな自然環境、安らぎのある農村景観の形成などの多面的機能を持ち、国民の生活に大変重要な役割を果たしている、かけがえのない財産です。

「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展は、この私たちの財産を守り次世代へと引き継いでゆくため、子どもたちに田んぼや農村に関心をもってもらい、棚田や田んぼ、水路やため池による水の循環や環境保全への理解を促し、大人たちへのメッセージとして子どもたちのまなざしを届けることを目的として開催します。

皆様のご理解とご協力をいただき、たくさんのご応募をお待ちしております。

1. テーマ

【 新発見！ぼくのわたしのふるさと 】

2. 応募資格

小学生以下（クラスや学校単位での共同作品も可）

3. 応募締め切り

平成 29 年 9 月 12 日（火）必着

4. 応募先、問い合わせ先

静岡県土地改良事業団体連合会 総務企画課内 子ども絵画展係
〒420-8601 静岡市葵区追手町 9 番 6 号 静岡県庁西館 9 階
TEL:054-255-5151 FAX:054-221-3581 E-mail:kikaku@sizdoren.jp



※応募規定や応募方法などの詳細については、全国水土里ネットのホームページをご覧ください。

第3回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト 作品募集

農村の魅力伝える写真を通じて、農業・農村の果たす役割や大切さを県民に伝えることを目的とした、「第3回静岡県農村の魅力フォトコンテスト」を開催します。

県内の美しい農村景観や日々の暮らしの風景など、農村の魅力伝える写真を募集します。皆様からの、たくさんのご応募をお待ちしております。

1. テーマ

【 農山村が生み出す未来への宝 】

2. 募集部門

・ 一般部門 ・ SNS 部門

3. 応募期間

平成 30 年 1 月 5 日（金）まで（一般部門については、当日消印有効）



※応募規定や応募方法などの詳細については、「静岡県農地保全課」と検索をして、静岡県のホームページをご覧ください。

静岡県の歴史的な土地改良施設の紹介



げんべえがわ
源兵衛川（三島市）



源兵衛川の歴史

三島市の中郷地域は1/200の勾配を持つ平坦地であり、さらに2つの川に挟まれているので、米を育てるための好条件が揃っていました。

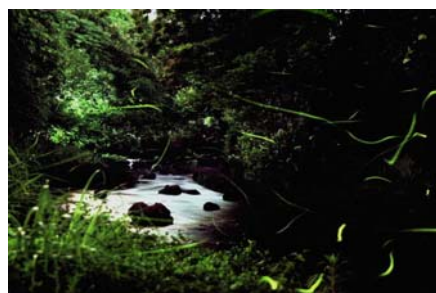
しかし、三島市内の耕地に広くかんがいするためには、中央を走る幹線水路が必要であったことから、室町時代後期に地域の豪族であった寺尾源兵衛が水路(のちの源兵衛川)を開削しました。「源兵衛川」という名前は、この寺尾源兵衛に由来すると言われています。

源兵衛川は三島市立公園楽寿園内にある小浜池を水源とした、全長1,500mのかんがい用水路であり、護岸は富士山の溶岩を活用した石積みとなっています。小浜池には、富士山の雪解け水が地下水となって湧き出ておりますが、この湧水は冷たく農業用水には適していないため、水温を上げるために上流部の水路幅を広くし、水深が浅くなるように設計されています。

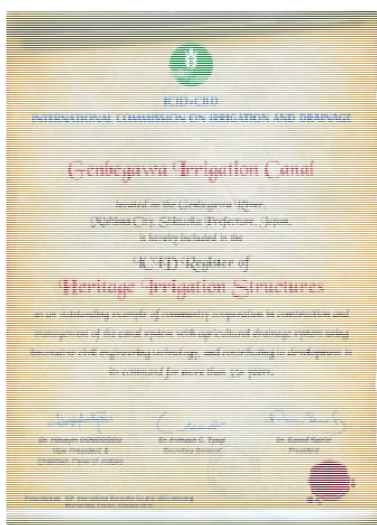
かつては、美しい水辺空間が保たれていた源兵衛川ですが、昭和30年代中頃から、工場の地下水汲み上げによる湧出量の減少、市街地の近代化に伴う生活排水の流入などにより、水辺環境は悪化してしまいました。



世界かんがい施設遺産に登録された源兵衛川



初夏にはホタルが飛び交う源兵衛川



「世界かんがい施設遺産」
登録証

このため、この川を農業水利施設として保全し、市民や観光客の憩いの場、そして自然を守り未来に伝える場とするため、平成2年(1990年)から国や県の補助事業によって整備が行われ、さらには、市民・企業・行政が一体となって役割を分担して事業を進めていくグラウンドワーク手法によって、カワセミやホタルの生息する美しい水辺環境が取り戻されました。

源兵衛川は、現在も農業用水路として使用されており、中郷地区の水田約140haに水を供給しています。

また、農業用水としての機能のほか、川の中に整備された散策路によって、清流と触れ合える親水空間として多くの人を訪れる「水の都・三島」を代表する観光スポットとなっています。

これまでの歴史や、技術的、社会的価値が評価され、平成28年(2016年)には「世界かんがい施設遺産」に登録されました。この登録は、平成26年(2014年)の深良用水(裾野市)に次いで県内2番目となります。

[協力：三島市、中郷用水土地改良区、NPO 法人グラウンドワーク三島]



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"



とうもんの里^{さと}
— 掛川市 —

平成 24 年度
知事顕彰 受賞

< 邑の概要 >

県内随一の穀倉地帯で、丘陵地の茶畑、平野部に広がる田んぼ（とうもん：稲面、田面）、遠州灘に面した砂浜など、遠州南部地域一帯の美しい景観が広がる地域。

「とうもんの里」は、とうもんの自然、文化を育む多彩な農業生産活動と、来訪者と地域住民との“ふれあい”を創造しています。

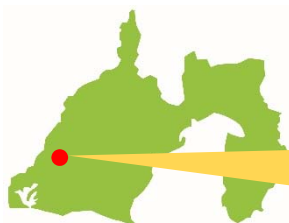


とうもんの里

< 今後開催予定のイベント >

- ・新米まつり
（平成 29 年 9 月 9 日(土)、10 日(日)）

（とうもんの里のホームページ：<http://toumon-s.jp/>）



ゆめみらい
夢未来くんま
— 浜松市 —

平成 24 年度
知事顕彰 受賞

< 邑の概要 >

清流阿多古川の源流にある、22 の組からなる自治会を中心に強い絆で結ばれた地域。

昭和 51 年の神沢生活改善グループ発足から、現在は NPO 法人夢未来くんまとなり、「くんま水車の里」、「かあさんの店」で、そば打ち体験等の実施や、商品開発、定住者を増やす試みに取り組んでいます。



くんま水車の里
お食事処「かあさんの店」

< 今後開催予定のイベント >

- ・アルプホルンセミナー
（平成 29 年 9 月 16 日(土)、17 日(日)、18 日(月：祝日)）
- ・棚田で遊ぼう
（平成 29 年 11 月 23 日(木：祝日)）

第40回 全国土地改良大会静岡大会を開催します



— 大会テーマ —

「ふじのくに」で語ろう 土地改良が創る豊かな水土里を

日 時：平成29年10月25日(水)～27日(金)

場 所：ふじのくに千本松フォーラム プラサ ヴェルデ
(静岡県沼津市大手町1-1-4)

● 式典プログラム < 10月25日(水) >

時刻	内容
10:00	開場 受付開始
10:00～18:30	静岡県の特産物販売 農業農村整備等を紹介するブース、パネル展等
11:00～12:50	昼 食 会場「コンベンションホールA」他
12:10～12:50	歓迎セレモニー 会場「多目的ホール」 和太鼓演奏 学校法人沼津学園飛龍高等学校 吹奏楽演奏 静岡県立沼津商業高等学校
12:50～16:00	大会式典 会場「多目的ホール」 開会宣言、国歌斉唱、開会挨拶、主催者挨拶、歓迎のことば、 来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露、土地改良事業功績者表彰、 「語り部」講演、基調講演、土地改良事業優良事例報告、 土地改良応援講演、大会宣言、次期開催地紹介、 大会旗引継ぎ、次期開催地挨拶、閉会挨拶、閉会宣言 「語り部」講演 平野啓子 土地改良応援講演 女優 工藤夕貴
	(プラサ ヴェルデ内移動)
17:00～18:40	交歓会 会場「コンベンションホールA」他

● 事業視察 < 10月26日(木)、27日(金) >

事業視察専用大型バス利用

※ A～Dコースは日帰り、E・Fコースは1泊2日



箱根西麓地域

A. 伊豆コース ～伊豆観光の未来を拓く農業～

- ①箱根西麓地域(畑地帯の基盤整備事業)
- ②大室山(伊豆半島ジオパーク)
- ③伊豆オリーブみらいプロジェクト



小山町湯船原(次世代施設園芸)

B. 東部・富士コース ～内陸フロンティア構想に貢献する農業～

- ①深良用水特別展(世界かんがい施設遺産)
- ②小山町湯船原地区の富士小山次世代施設園芸拠点
- ③大淵笹葉(美しい茶園でつながるプロジェクト)
- ④富士山世界遺産センター(仮称)と富士山浅間大社本宮



庵原地域の樹園地造成



三ヶ日の柑橘栽培



森町とうもろこしの里



あいあい岬・石廊崎(伊豆半島ジオパーク)

C. 中部・志太コース ～静岡の特産品を支える土地改良事業～

- ①庵原地域の樹園地造成(畑地帯総合整備事業)
- ②牧之原台地の大茶園(国営牧之原農業水利事業)
- ③伊太発電所(国営大井川用水農業水利事業)
- ④蓬莱橋(世界一の木道橋)

D. 中遠・西部コース ～挑戦者達を支える土地改良～

- ①森町とうもろこしの里(水田3倍活用農法)
- ②龍潭寺(井伊家の菩提寺)
- ③おんな城主 直虎 大河ドラマ館
- ④三ヶ日の柑橘栽培(国営浜名湖北部農業水利事業)

E. 静岡横断コース ～静岡県が誇る土地改良の今～

- ①庵原地域の樹園地造成(畑地帯総合整備事業)
- ②国宝久能山東照宮
- ③牧之原台地の大茶園(国営牧之原農業水利事業)
- ④森町とうもろこしの里(水田3倍活用農法)
- ⑤龍潭寺(井伊家の菩提寺)
- ⑥おんな城主 直虎 大河ドラマ館
- ⑦浜松市沿岸域防潮堤整備事業

F. 伊豆周回コース ～新しい農山漁村の魅力発見～

- ①松崎町(美しく品格のある邑)
- ②石部の棚田(美しく品格のある邑・一社一村しずおか運動)
- ③あいあい岬・石廊崎(伊豆半島ジオパーク)
- ④伊豆オリーブみらいプロジェクト
- ⑤韮山反射炉(世界文化遺産)

事業視察専用ジャンボタクシー利用 ※日帰り



筏場のわさび田



源兵衛川



牧之原台地の大茶園



久留女木の棚田(竜宮小僧の会)

J A. 伊豆コース ～伝統農業とジビエ食材の新たな展開～

- ①箱根西麓地域(畑地帯の基盤整備事業)
- ②筏場のわさび田(日本農業遺産・日本一のわさび産地)
- ③伊豆市食肉加工センター イズシカ問屋

J B. 東部・富士コース ～内陸フロンティア構想に貢献する農業～

- ①源兵衛川(世界かんがい施設遺産)
- ②小山町湯船原地区の富士小山次世代施設園芸拠点
- ③大淵笹葉(美しい茶園でつながるプロジェクト)
- ④富士山世界遺産センター(仮称)と富士山浅間大社本宮

J C. 中部・志太コース ～静岡の特産品を支える土地改良事業～

- ①庵原地域の樹園地造成(畑地帯総合整備事業)
- ②有東木集落(美しく品格のある邑・わさび栽培発祥の地)
- ③牧之原台地の大茶園(国営牧之原農業水利事業)
- ④焼津さかなセンター

J D. 中遠・西部コース ～挑戦者達を支える土地改良～

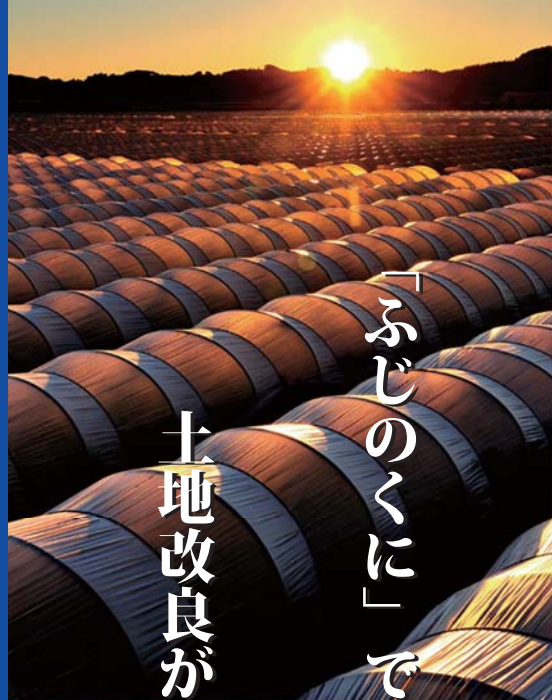
- ①森町とうもろこしの里(水田3倍活用農法)
- ②龍潭寺(井伊家の菩提寺)
- ③久留女木の棚田(竜宮小僧の会)
- ④三ヶ日の柑橘栽培(国営浜名湖北部農業水利事業)



第40回 全国土地 改良大会 静岡大会

平成29年10月25日(水)

会場 ふじのくに千本松フォーラム
プラサ ヴェルデ | 沼津市



「ふじのくに」で語ろう

土地改良が創る豊かな水土里を



水土里ネット静岡 (静岡県土地改良事業団体連合会)

ホームページ <http://www.sizdoren.jp>

本部事務局、総務企画課、施設管理課、事業課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

TEL (054)255-5151 FAX (054)221-3581

E-mail 総務企画課

総務担当 soumu@sizdoren.jp

企画担当 kikaku@sizdoren.jp

施設管理課

水土里担当

kanri-c@sizdoren.jp

事業課

事業担当 jigyo@sizdoren.jp

換地担当 kanchi@sizdoren.jp

東部事業所

〒410-0055 沼津市高島本町1-3

TEL (055)920-2269 FAX (055)920-2192

E-mail toubu@sizdoren.jp

中部事業所

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20

TEL (054)286-9273 FAX (054)286-9274

E-mail shisetsu@sizdoren.jp

西部事業所

〒438-0086 磐田市見付3599-4

TEL (0538)37-2316 FAX (0538)37-2403

E-mail seibu@sizdoren.jp